

データ入稿チェックシート

データの再入稿やお客様の予想外の仕上がりを極力避けるため、ご入稿前にこのチェックシートで入稿データを再確認してください。

■Photoshopデータ (TIFF、EPS、BMP形式で保存可能なグラフィックアプリケーションデータも含む)

- データの解像度は適切ですか。
 - ・カラーデータの適切な解像度は350dpiです。(推奨250~350dpi)
 - ・モノクロデータ(グレースケール)の適切な解像度は300~600dpiです。
 - ・モノクロデータ(モノクロ2階調)の適切な解像度は600dpi、又は1200dpiです。
- データのサイズは最適ですか。(仕上り寸法+天地左右に塗り足しとして各3~5mm必要です)
- レイヤーは統合されていますか。(必ず統合してからご入稿下さい)
- 不要な「アルファチャンネル」や「パス」は削除していますか。
- 画像の「白」の部分はデータの数値で本当に「白」になっていましたか。
(CMYKモードならそれぞれの数値が0、RGBモードならそれぞれの数値が255)
- スクリーントーンを貼った原稿をスキャニングしてデータを作成していませんか。
- デジタルトーンはK:100%で作成されていますか、またアンチエイリアスがかかっていませんか。
(いずれもスクリーントーンにモアレが発生する可能性があります)

■Illustratorデータ

- フォントはアウトライン化しましたか。
- リンク画像も忘れず全て入稿しましたか。
- トンボは作成しましたか。(トンボは必ず「トリムマーク」で作成して下さい)
- データに塗り足しは作成しましたか。
- RGBカラー(もしくはカスタムカラー)で着色していませんか。(かならずCMYKで着色して下さい)
- 画像データを貼り付ける場合、EPS形式のデータをリンクとして配置しましたか。
(Windows版のグレースケールデータの場合はTIFF形式のリンクを推奨します)

■Wordデータ

- 弊社にないフォントを使用した場合、そのフォントを入稿しましたか。
- 使用されている画像はグレースケールになっていますか。(TIFF形式を推奨)
- 塗り足しが必要なデータの場合、ページ設置は規格寸法+塗り足しで作成されていますか。

■InDesignデータ

- 弊社にないフォントを使用した場合、そのフォントを入稿しましたか。
- カスタムカラーで着色していませんか。
- 貼りこみデータは適切な形式で保存されていますか。
(TIFF形式かEPS形式で保存したデータを貼り付けて下さい。Windows版のグレースケールデータはTIFF形式をリンクすることを推奨します)